

各 位

マ ネ ッ ク ス グ ル ー プ 株 式 会 社
代 表 執 行 役 社 長 C E O 松 本 大
(コ ー ド 番 号 8 6 9 8 東 証 第 一 部)

マネックス・アクティビスト・ファンドの運用開始について

当社グループは、日本の資本市場の活性化と個人投資家のためのより良い運用商品の提供を目標として、上場企業に対する提案と対話（エンゲージメント）を通して企業価値を向上させ、投資リターンを追求する「マネックス・アクティビスト・ファンド」の運用を開始しますのでお知らせします。

上記目標を実現するために、当社は「カタリスト投資顧問株式会社」（以下、カタリスト投資顧問）を全額出資して設立しました（本年1月16日に発表）。カタリスト投資顧問はその後、金融商品取引法上の投資助言業者の登録と一般社団法人日本投資顧問業協会への加入、さらにチームの編成も完了し、助言体制が整いました。チームは、ボトムアップリサーチ型のファンド運用、ヘッジファンド運用、アクティビストファンド経験者、ファンドエンゲージメント経験者などのファンド運用経験に限らず、経営コンサルタント、M&Aバンカーなどの経験も含む多才で多様なメンバーで構成されており、当社代表である松本大が、そのチームのマネジメントからエンゲージメントまで、コミットしてまいります。

当社グループ内の金融商品取引法上の投資運用業者であるマネックス・セゾン・バンガード投資顧問株式会社は、当社による100%子会社化を進めており、この4月1日から社名をマネックス・アセットマネジメント株式会社と変更し、グループ全体のアセットマネジメントビジネスの中核を担ってまいります。このマネックス・アセットマネジメント株式会社が、カタリスト投資顧問からの助言を受け、4月中に「マネックス・アクティビスト・ファンド」の運用を始めます。

運用の開始にあたって、当社がシード投資を行い、グループとして当該ファンド並びにグループ全体としてのブローカーモデルからアセマネモデルへの転換に、コミットして取り組んでまいります。

マネックス証券株式会社は「マネックス・アクティビスト・ファンド」をマザーファンドとする公募投信を6月から個人投資家の皆さま向けに販売を開始することを計画しています。昨年1月から推進していますマネックス・アクティビスト・フォーラム活動を通しての個人投資家のエンゲージメントに関する啓発活動をさらに推進するとともに、アクテ

イビストに対する興味が高まる昨今、今月から「アクティビストタイムズ」というアクティビストの動向を伝える情報発信も始めました。これらの活動を通し、インベストメントチェーンのアンカーであり資本市場の主役である個人投資家と、インベストメントチェーンの投資先である企業を繋ぎ、資本市場の活性化に努めてまいります。

市場環境さらに経済環境は、激しく変動していますが、今こそ、日本企業の価値向上を目指す「マネックス・アクティビスト・ファンド」の活動には絶好の時期であり、また、このような時期だからこそ、グループ全体として、個人投資家の皆さまに付加価値のある商品と情報の提供をしてまいります所存です。

(報道関係者様のお問い合わせ先)

マネックスグループ株式会社 コーポレートコミュニケーション室 加藤 電話 03-4323-8698

(株主様・投資家様のお問い合わせ先)

マネックスグループ株式会社 経営管理部 IR担当 出本、仲野 電話 03-4323-8698